

# フキ指導案

## キョウシキョウ

青 梅 第 四 小 学 校  
授 業 改 善  
5 年

10月7日(火)3時間目

### 国語 「和の文化を受けつぐ—和菓子をさぐる (3/6)」

#### 本時のねらい

◎文章の内容を捉えることで、構成理解を深める。(思考力・判断力・表現力)

#### 本時のこだわり

○センテンスカードづくりに、ICT を活用します。前回の構成を、内容理解を通してより納得させられれば…!

段階	学習活動	指導・支援 (○) 評価 (☆)
導入	1. 前時の復習と、今日の学習の見通しを持つ。	○既習事項を想起させ、内容理解を通して構成理解をより深めるめあてをもたせる。
	センテンスカードを作り、各段落の内容をまとめよう。	
展開1	2. センテンスカードをペアで作る。	○ペア・トリオで担当の段落をつくるという役割を与えることで、学習を焦点化するとともに、児童の「考えたい!」「伝えたい!」という気持ちを高めさせる。 <b>【焦点化】</b>
	3. センテンスカードから内容を全体で共有し、各本論にミニタイトルをつける。	○修正のしやすさ、まとめやすさ、見やすさを考慮し、ICT 機器を活用する。 ○各段落のセンテンスカードを共有することで、内容を理解させる。 <b>【視覚化・共有化】</b> ○構成で分けた本論 1-3 に着目させ、それぞれにどんなことが書かれているかを読み取り、ミニタイトルを付けさせる。 <b>【焦点化】</b> ☆各段落に書かれている内容を理解している。 (観察・発言・記述)
展開2	4. 内容から2段落が本論である理由を考える。	○序論にある問いは文章全体に対する問いであることを押さえ、各本論の内容と2段落の問いが関わっているか確認させる。 ○1 2段落の「このように」や「確立してきました」、「では」に着目させることで、2段落の問いが文章全体に対するものではないため、2段落は本論になることを押さえる。 ☆構成理解を深めている。(観察・発言・記述)
まとめ	5. 学習内容をまとめる。	○筆者の主張と本論の内容を比べていくことで、文章の内容理解を深め、まとめさせる。